

適切な筋弛緩モニタリング普及のためのハンズオンセミナー
(共催：フクダ電子株式会社，センチュリーメディカル株式会社，日本光電工業株式会社)

日時：2022年11月11日(金) 15:30～17:30
会場：第7会場(国立京都国際会館 5F Room 510)

座長：岩崎 寛(札幌禎心会病院)

コメンテーター：

中塚 秀輝(川崎医科大学病院麻酔科)

インストラクター：

鈴木 孝浩(日本大学板橋病院麻酔科)

小竹 良文(東邦大学医療センター大橋病院麻酔科)

高木 俊一(日本大学板橋病院麻酔科)

岩崎 肇(旭川医科大学麻酔科)

セミナー概要

これまで加速度感知型筋弛緩モニタが広く用いられてきたが，その主要機種であったTOFウォッチ[®]が販売終了となった。

本邦ではここ数年の間に後継の筋弛緩モニタが複数の会社から発売になりユーザーの選択肢が増えたと言える。

本セミナーでは生体情報モニタを必要としない単体機のうち測定様式(加速度感知型，電位感知型)より3機種(TofScan：センチュリーメディカル，テトラグラフ：フクダ電子，筋弛緩モジュール：日本光電)を中心に操作方法や臨床使用例について解説をする。

事前参加登録制

参加費：無料

※本セミナーの参加者は本学会の参加登録が必須です。

※詳細は大会ホームページをご確認ください。